

発表項目 (行事名)	令和元年度(2019年度)第1回タンチョウ越冬分布調査の実施について																																		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																																	
		発表場所																																	
	<p>タンチョウ越冬分布調査について、次のとおり実施しますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 調査の概要</p> <p>(1)日時 令和元年(2019年)12月5日(木) 8:50~9:10 悪天候などにより中止の場合は12月12日(木)に延期。</p> <p>(2)場所 十勝、釧路、根室管内を中心としたタンチョウ生息地及び飛来地 (8(総合)振興局、35市町村管内の計285箇所を予定)</p> <p>(3)調査協力者 関係市町村、関係市町村教育委員会、釧路市動物園等関係機関、関係小・中学校、タンチョウ給餌人、日本航空株式会社など</p> <p>(4)調査の内容 地元小・中学校や関係機関等の協力のもと、タンチョウの見られた場所や大まかな個体数を記録します。</p> <p>(5)参考 第2回調査は令和2年(2020年)1月24日(金)に実施する予定です。</p> <p>2 調査結果の公表 調査結果は各(総合)振興局で集計したものを、生物多様性保全課で全道分を取りまとめ、12月下旬から1月上旬に公表します。</p> <p>3 過去の調査経過</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>確認羽数</th> <th>実施時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和27年度</td> <td>33羽</td> <td>12月</td> <td>実施主体は道教育庁</td> </tr> <tr> <td>昭和59年度</td> <td>327羽</td> <td>12月</td> <td>実施主体を道に変更</td> </tr> <tr> <td>平成元年度</td> <td>441羽(1月)</td> <td>12月,1月</td> <td>年2回調査に変更</td> </tr> <tr> <td>平成5年度</td> <td>628羽(1月)</td> <td>12月,1月</td> <td>環境省委託(実施は道)に変更</td> </tr> <tr> <td>平成17年度</td> <td>1,081羽(1月)</td> <td>12月,1月</td> <td>はじめて1,000羽超を記録</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>1,320羽(1月)</td> <td>12月,1月</td> <td>過去最高の羽数を記録</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,054羽(1月)</td> <td>12月,1月</td> <td>(前年度結果)</td> </tr> </tbody> </table>			年度	確認羽数	実施時期	備考	昭和27年度	33羽	12月	実施主体は道教育庁	昭和59年度	327羽	12月	実施主体を道に変更	平成元年度	441羽(1月)	12月,1月	年2回調査に変更	平成5年度	628羽(1月)	12月,1月	環境省委託(実施は道)に変更	平成17年度	1,081羽(1月)	12月,1月	はじめて1,000羽超を記録	平成27年度	1,320羽(1月)	12月,1月	過去最高の羽数を記録	平成30年度	1,054羽(1月)	12月,1月	(前年度結果)
年度	確認羽数	実施時期	備考																																
昭和27年度	33羽	12月	実施主体は道教育庁																																
昭和59年度	327羽	12月	実施主体を道に変更																																
平成元年度	441羽(1月)	12月,1月	年2回調査に変更																																
平成5年度	628羽(1月)	12月,1月	環境省委託(実施は道)に変更																																
平成17年度	1,081羽(1月)	12月,1月	はじめて1,000羽超を記録																																
平成27年度	1,320羽(1月)	12月,1月	過去最高の羽数を記録																																
平成30年度	1,054羽(1月)	12月,1月	(前年度結果)																																
参 考	本調査は、絶滅危惧種タンチョウの越冬分布・規模の把握等を目的として毎年実施しているものです。																																		

報道(取材) に当たって のお願い	<p>第1回調査では、釧路管内の小中学校の児童、生徒をはじめ多くの方々の御協力をいただくこととしております。</p> <p>なお、本事業は昨年度から北海道と包括連携協定を締結している日本航空株式会社(JAL)と協働で実施していますので、積極的な報道をお願いします。</p> <p>また、現在、環境生活部では希少野生動植物保護のためのクラウドファンディングに挑戦しています。支援の輪をより広げるため、プロジェクト内容について併せて報道くださいますようお願いいたします。</p>
他のクラブ との関係	同時配付 : 道政記者クラブ及び下記の(総合)振興局で同時配付します。 同時レク :

担 当 (連絡先)	<p>生物多様性保全課生物多様性戦略グループ 担当：坂村(ダイヤルイン：011-204-5987 又は 代表：011-231-4111 内線24-389)</p> <p>オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課 担当：大月(ダイヤルイン：0152-41-0626)</p> <p>※ 各地域における個別の調査内容については、次の(総合)振興局環境生活課自然環境係までお問い合わせ願います。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>電話番号</th> <th>区 分</th> <th>電話番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空知総合振興局</td> <td>0126-20-0043</td> <td>十勝総合振興局</td> <td>0155-26-9028</td> </tr> <tr> <td>胆振総合振興局</td> <td>0143-24-9577</td> <td>釧路総合振興局</td> <td>0154-43-9154</td> </tr> <tr> <td>日高振興局</td> <td>0146-22-9254</td> <td>根室振興局</td> <td>0153-23-6823</td> </tr> <tr> <td>宗谷総合振興局</td> <td>0162-33-2922</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	電話番号	区 分	電話番号	空知総合振興局	0126-20-0043	十勝総合振興局	0155-26-9028	胆振総合振興局	0143-24-9577	釧路総合振興局	0154-43-9154	日高振興局	0146-22-9254	根室振興局	0153-23-6823	宗谷総合振興局	0162-33-2922		
区 分	電話番号	区 分	電話番号																		
空知総合振興局	0126-20-0043	十勝総合振興局	0155-26-9028																		
胆振総合振興局	0143-24-9577	釧路総合振興局	0154-43-9154																		
日高振興局	0146-22-9254	根室振興局	0153-23-6823																		
宗谷総合振興局	0162-33-2922																				

令和元年度(2019年度)第1回タンチョウ越冬分布調査について

1 調査の趣旨

本調査は、絶滅危惧種のタンチョウの越冬分布・規模の把握等を目的に、地元小・中学校や関係機関等の協力のもと、調査の基礎的な手法やタンチョウ保護の歴史について学ぶことができるよう調査を進め、見られた場所や大まかな個体数を記録します。

2 調査主体

北海道（環境省委託）

3 調査協力機関等

関係市町村、関係市町村教育委員会、釧路市動物園等関係機関、関係小・中学校、日本航空株式会社、タンチョウ給餌人など

4 調査対象地域

十勝、釧路、根室管内を中心としたタンチョウ生息地及び飛来地全域

※ 現在のところ、空知、胆振、日高、宗谷、オホーツク、十勝、釧路、根室の8（総合）振興局管内35市町村管内の計285箇所について調査を実施予定

5 調査期日

令和元年(2019年)12月5日（木）

※ 悪天候などにより中止の場合は、12月12日（木）に延期

6 調査時間

(1) 事前予備調査（参考） 午前8時50分から午前9時00分まで（10分間）

(2) 本 調 査 午前9時00分

(3) 事後予備調査（参考） 午前9時00分から午前9時10分まで（10分間）

7 調査方法

地上からの目視により調査を行います。

8 調査内容

次の事項について調査、記録を行います。

(1) 着地しているタンチョウ

ア 羽数（幼鳥、成鳥、不明の別）

イ 場所（地点）

(2) 飛翔中のタンチョウ

ア 羽数（幼鳥、成鳥、不明の別）

イ 場所（地点）

ウ 飛来又は飛去の方向

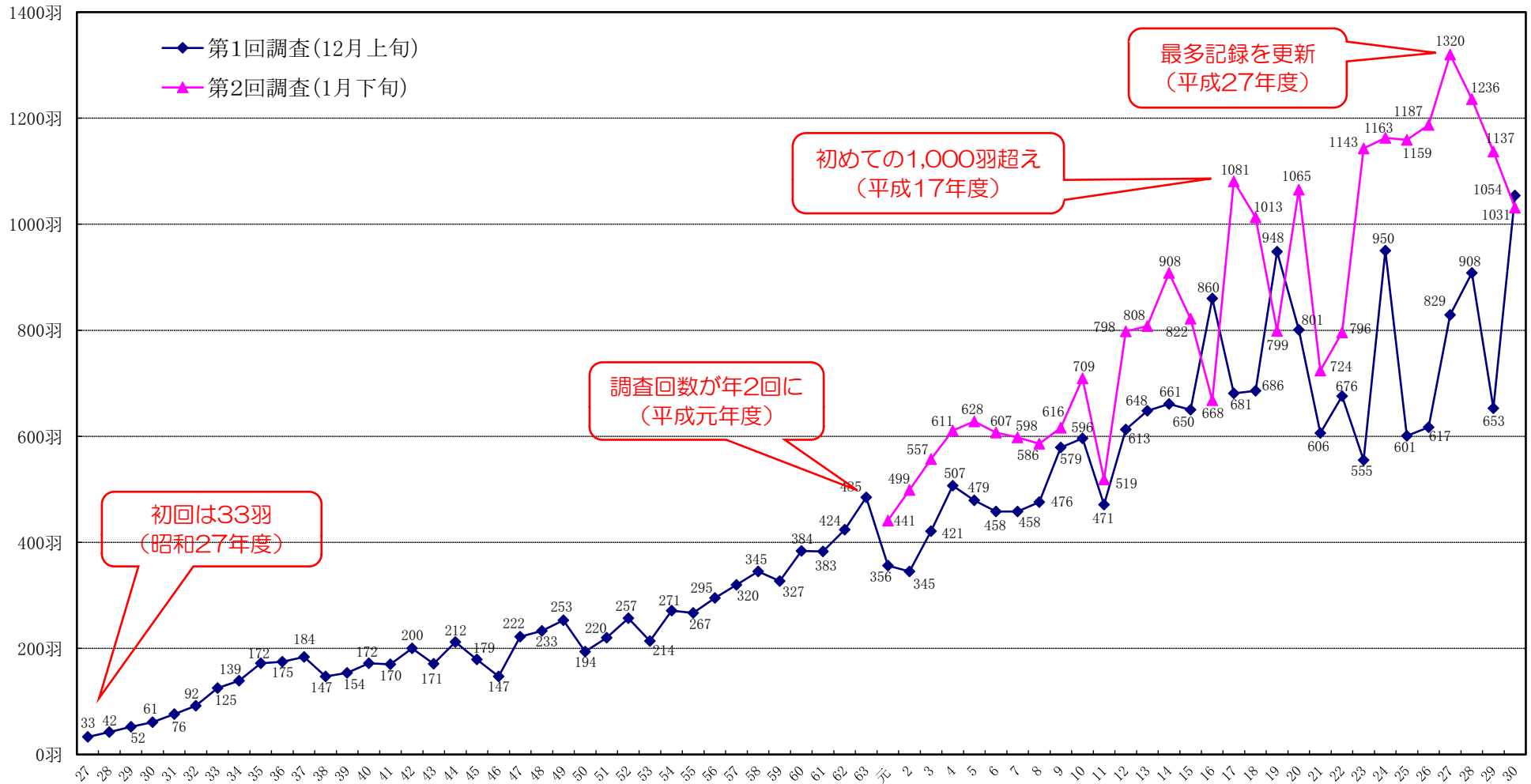
(3) 確認時刻

9 調査結果の集計、公表

調査結果は各（総合）振興局で集計し、本庁で全道分を取りまとめた後、12月下旬から1月上旬に公表します。

過去のタンチョウ越冬分布調査の結果

○これまでのタンチョウ羽数の推移(昭和27年度(1952年度)から平成30年度(2018年度) 合計羽数)



北海道のシンボル 希少な野生動植物を “絶滅の危機” から守りたい！

クラウドファンディングに
挑戦しています！

■プロジェクト概要

- ・ **実行者**：北海道知事 鈴木 直道
- ・ **目標金額**：474.5万円
- ・ **形式**：ふるさと納税型 / All-in ※ 目標金額に到達しない場合でも寄附金が収納されます。
- ・ **公開期間**：2019年11月1日（金）～12月27日（金）23時
- ・ **資金使途**：タンチョウ保護対策費用/モニタリング調査費用など
- ・ **プロジェクトURL**：<https://readyfor.jp/projects/hokkaido-env-furusato>

（プロジェクトの目的）

全国の約22パーセントを占める広大な面積の北海道で野生動植物の保護対策を行うには、他県に比べて膨大な労力と費用がかかります。また、近年は過度な開発行為や外来種の分布の拡大などに加え、地球温暖化の影響が道内の自然環境を脅かしている状況です。そこで今回、広く北海道の自然や野生動植物を愛する皆様からご支援をいただき、希少な野生動植物の保護を迅速かつ適切に進めるためにクラウドファンディングに挑戦いたします。



絶滅危惧種のタンチョウ

（お問い合わせ先） 北海道環境生活部環境局生物多様性保全課

kansei.shizen1@pref.hokkaido.lg.jp / 011-204-5987